



2023年11月7日

各 位

会 社 名 株式会社ツムラ
代表者名 代表取締役社長CEO 加藤 照和
(コード番号4540 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション室長 北村 誠
電 話 03-6361-7100

資本政策の基本方針と株主還元方針の改定および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2023年11月7日開催の取締役会において、下記のとおり資本政策の基本方針と株主還元方針の改定および配当予想の修正（増配）を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本政策の基本方針と株主還元方針の改定

当社は、株主の皆様に対する利益還元を会社の重要な政策と考え、これまで安定的な配当を継続することを基本としてまいりました。

今般、「TSUMURA VISION “Cho-WA” 2031」の実現に向けた中長期的な企業価値向上の取り組みの一環として、バランスシートマネジメントもふまえた経営のもと、財務健全性の維持と成長投資のバランスを勘案しつつ株主還元のさらなる充実を図ることを目的に、下記のとおり資本政策の基本方針と株主還元方針を改定することといたしました。

なお、内部留保の充実度合と中長期の事業見通しを勘案した結果、早期の増配が実現可能であると判断し、当第2四半期末より配当性向を引き上げることといたしました。

(1) 資本政策の基本方針の改定内容

【改定前】

当社は、“漢方”が持続的に発展・成長するための事業投資を通じて、企業価値の向上を図ることが、最終的に株主・投資家の皆様への最大の還元になるものと考えております。そして、ROEを持続的な株主価値向上に関わる重要な経営指標として捉えております。また、ROE向上には、営業利益率の上昇こそ第一に取り組むべき課題だと考えております。同時に資産の効率化にも努めていくことで資本効率を高め、ROE向上に結びつけてまいります。

【改定後】

当社は、“漢方”が持続的に発展・成長するための事業投資を通じて、企業価値の向上を図ることが、最終的に株主・投資家の皆様への最大の還元になるものと考えております。そして、ROEを持続的な株主価値向上に関わる重要な経営指標として捉え、収益力や資産効率を高めることで、資本コストを上回るROEを目指してまいります。また、財務基盤の健全性を確保しながら経営効率を高め、営業キャッシュフローや負債の活用、最適資本構成から許容される資金を、成長投資と株主還元へ適切に分配してまいります。なお、株主還元においてはDOE（株主資本配当率）を指標として設定し、堅牢なバランスシートに依拠して、長期的な配当拡充を目指してまいります。

項目	指標	2031年度に目指す水準
経営効率	ROE	10%
財務基盤の健全性	自己資本比率	50%以上
配当	DOE（株主資本配当率）	5%

（上記の業績見通し等の将来に関する記述は、2031年度に目指すべき方向性のビジョンであり、今後様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。）

(2) 株主還元方針の改定内容

【改定前】

当社は、株主様に対する利益還元を会社の重要な政策と考え、国内事業の持続的な拡大と中国事業の成長投資および基盤構築を通して、企業価値の向上を図るとともに、中長期の利益水準やキャッシュフローの状況等を勘案し、安定配当を実施する方針としております。また、市場動向等を総合的に勘案したうえで、最適資本構成の検討・見直しを踏まえた株主還元を努めていきます。

【改定後】

当社は、株主様に対する利益還元を会社の重要な政策と考え、国内事業の持続的な拡大と中国事業の成長投資および基盤構築を通して企業価値の向上を図るとともに、中長期の利益水準やキャッシュフローの状況等を勘案し、株主還元を決定しております。配当金につきましては、重要指標であるROE、DOE、自己資本比率の状況を総合的に判断して、連結配当性向40%を目安とし、2031年度に向けて段階的に50%以上を目指すことを方針といたします。

2. 2024年3月期の配当予想の修正

(1) 配当予想修正の理由

上記の株主還元方針の改定に伴い、2023年5月9日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の2024年3月期中間配当および期末配当予想を下表のとおり修正いたします。修正後の1株当たり年間配当金は、前回予想の64円から70円となり6円の増配となります。

(2) 配当予想修正の内容

	年間配当金			
	第2四半期末	期末	合計	連結配当性向
前回予想 (2023年5月9日発表)	円 銭 32.00	円 銭 32.00	円 銭 64.00	% 37.4
今回修正予想		35.00	70.00	40.9
当期実績	35.00			
前期実績 (2023年3月期)	32.00	32.00	64.00	29.7

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想の内容は、当社が本資料作成日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上